

議長



さいとうしげいち  
齊藤重一

副議長



さわざわさとじ  
野沢達

少子高齢社会が急速に進行する中、昨年は、民間の研究機関による消滅自治体の公表と相まって、地方の人口減少問題は、最重要課題であるとの認識が一気に強まつた感があります。

本市においても、人口減少問題への対応をはじめ、子育て、医療、福祉、教育等の対策、また、新庁舎建設等、様々な行政課題が山積しております。こうした中「だれもが”ほつと”で生きるまち真岡」の実現に向けて、市民の目線で市民の議会運営に努め、市民福祉の向上と市政発展に全力を傾注してまいります。

皆様方のご指導ご協力を心よりお願い申し上げます。

少問題への対応をはじめ、心とした報徳仕法を学び実践していくことが、市民の皆様に生きる知恵と希望を与え、活気あふれるまちづくり、人づくりにつながるのではないかと思うのです。

市民の皆様がそれぞれのライフステージの中で、充実した生活を送り、自らの夢が実現できますよう努力してまいります。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

社会情勢、自然災害など予期せぬ出来事が多い昨今、今年も、自分の役割をしっかりと、地域のために貢献したいと考えております。また、「だれもが”ほつと”できるまち真岡」の実現に向け、積極的に取り組んでまいります。

より一層のご指導を、よろしくお願い致します。



やなぎたかひろ  
柳田尚宏

日頃からの皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

大会が開催されました。今日の日本の社会情勢を見ますと経済再生、財政健全化、雇用不安、少子高齢化など、様々な課題を抱えています。このような状況にこそ、「至誠勤労」「分度推讓」を中心とした報徳仕法を学び実践していくことが、市民の皆様に生きる知恵と希望を与える、活気あふれるまちづくり、人づくりにつながるのではないかと思うのです。

今後とも、ご指導いただきますようお願い申し上げます。



くぼたたけし  
久保田武

社会は今、少子高齢化・人口減少という難題に直面しています。その中にあって、本市は60年という歴史を築き、そして新たなスタートを切る年となりました。

本市の更なる発展のために、変動する社会・環境に負けない、安心して住めるまちづくりを皆様と共に誠心誠意頑張ります。



ふじたかつみ  
藤田勝美

本市の更なる発展のために努力してまいります。市民が誇りの持てるまちづくりを実現するため、そして将来を担う子供たちが安全で安心な環境で、健やかに成長できる真岡市を目指し、全力で頑張ります。

今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



おおたきかずひろ  
大瀧和弘

少子高齢社会の現代、次世代を担う子供たちが生まれ育つ環境で、将来が左右されない対策、今後の高齢者医療・介護においての認知症対策が重要な課題と考えます。異世代が協力し助け合い、生きていくけるコミュニティづくりに努力します。今後も地域の声に耳を傾け誠心誠意頑張ります。



わたなべたかし  
渡邊隆

人口減少時代の到来により、様々な格差を生じる社会が危惧されています。自助・共助はもとより、公助の役割の重要性が更に増すものと考えます。老若男女を問わず、市民の皆様が幸福感を享受できる真岡市を目指し、残りの任期を全うする所存でございます。よろしくお願い致します。



せきまたえいじ  
関亦英士